

平成29年度入学者選抜

熊本大学 学生募集要項

一般入試（前期日程・後期日程）

- 文学部
- 教育学部
- 法学部
- 理学部
- 医学部
- 薬学部
- 工学部

創造する
木
挑戦する
火



入学者選抜等関係日程

	前 期 日 程	後 期 日 程
大学入試センター試験 試 験 日	平成29年 1月14日（土）・15日（日）	
一般入試出願期間	1月23日（月）から2月1日（水）17時まで（必着）	
第1段階選抜結果の通知 （医学部医学科 【前期日程】のみ）	2月8日（水）に発送予定です。	
受験票発送予定日	2月8日（水） ※2月13日（月）までに到着しない場合は、2月14日（火）以降に入試課（096-342-2148）に連絡してください。	
学生寮入居願請求 期間（希望者のみ）	1月23日（月）から2月1日（水）17時まで（必着） ※学務課生活支援担当（096-342-2124）に請求してください。	
試 験 日	2月25日（土）・26日（日） ※26日（日）に試験を実施する募集単位は、次のとおりです。 ○教育学部 （養護教諭養成課程を除く） ○医学部医学科	3月12日（日）
合 格 者 発 表	3月9日（木）9時（予定）	3月22日（水）9時（予定）
入学手続書類送付日	3月9日（木） ※3月13日（月）17時までに到着しない場合は、入試課（096-342-2148）に連絡してください。	3月22日（水） ※3月24日（金）17時までに到着しない場合は、入試課（096-342-2148）に連絡してください。
入 学 手 続 期 間	合格通知受領後から 3月15日（水）17時まで（必着）	合格通知受領後から 3月27日（月）17時まで（必着）

この要項における出題教科・科目名の表記について

1. 大学入試センター試験の出題教科・科目名は、次のように略しています。

- | | | | |
|---------------|--------------------|---------|---------|
| ○国語→国 | ○地理歴史→地歴 | ○理科→理 | ○外国語→外 |
| ○数学→数 | 世界史A→世A | 物理→物 | 英語→英 |
| 数学Ⅰ→数Ⅰ | 世界史B→世B | 化学→化 | ドイツ語→独 |
| 数学Ⅱ→数Ⅱ | 日本史A→日A | 生物→生 | フランス語→仏 |
| 数学Ⅰ・数学A→数Ⅰ・数A | 日本史B→日B | 地学→地 | 中国語→中 |
| 数学Ⅱ・数学B→数Ⅱ・数B | ○公民 | 物理基礎→物基 | 韓国語→韓 |
| 簿記・会計→簿 | 現代社会→現社 | 化学基礎→化基 | |
| 情報関係基礎→情報 | 倫理→倫 | 生物基礎→生基 | |
| | 政治・経済→政経 | 地学基礎→地基 | |
| | 倫理, 政治・経済
→倫・政経 | | |

2. 個別学力検査の出題教科・科目名は、上記1と同様に略すほか、次のように略しています。

- | | | |
|--------|--------------|------------------|
| 数学Ⅲ→数Ⅲ | 物理基礎・物理→物基・物 | コミュニケーション英語Ⅰ→コミⅠ |
| 数学A→数A | 化学基礎・化学→化基・化 | コミュニケーション英語Ⅱ→コミⅡ |
| 数学B→数B | 生物基礎・生物→生基・生 | コミュニケーション英語Ⅲ→コミⅢ |
| | 地学基礎・地学→地基・地 | |

目 次

アドミッション・ポリシー	2
1. 募集人員	12
2. 出願資格	13
3. 出願についての注意事項	15
4. 出願期間	15
5. 出願手続	15
6. 学部・学科・課程・専攻の志望方法	18
7. 学科・課程・専攻のコード番号	19
8. 入学志願票等の記入要領	20
9. 受験票	35
10. 入学者選抜方法等	35
(1) 入学者選抜方法	35
(2) 2段階選抜	36
(3) 採点・評価基準	36
(4) 入学者選抜の 実施教科・科目・配点等	38
(5) 実技検査の内容（教育学部）	52
11. 試験日時等	53
12. 受験上の注意	55
13. 試験場	56
14. 合格者発表	57
15. 入学手続	57
16. 追加合格	58
17. 欠員補充第2次募集	58
18. 障がい等を有する入学志願者との 事前相談	59
19. 寄宿舍（学生寮）申込方法	60

20. 奨学金	60
21. 入学料免除・徴収猶予	61
22. 授業料免除	61
23. 平成28年熊本地震に伴う熊本大学 独自の経済支援	62
24. 平成28年鳥取県中部地震に伴う 経済支援について	62
25. 請求により本人に開示される 個人情報	63
26. 個人情報の取扱い	64
27. 平成28年度入学試験実施状況等	65
28. 熊本大学位置図 入試に関する問い合わせ（裏表紙）	71

添 付 書 類

- ① 熊本大学入学志願票
 [受験票・写真票・住所票付き]
- ② 検定料払込用紙
- ③ 入学検定料免除申請者用
 入試情報開示通知書送付用切手貼付台紙
- ④ スポーツ歴調査書
 (教育学部中学校教員養成課程の保健体育志望者用)
- ⑤ 志望理由書
 {医学部医学科（前期日程）用}
 {医学部医学科(前期日程)用(記入要領)}
- ⑥ 受験票返送用封筒（小）
- ⑦ 出願書類送付用封筒（大）

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

熊本大学はこんな人を求めています。

自ら学ぼうとする意欲，物事を多面的に捉えるために必要な幅広い基礎学力，人々と真摯に議論・対話できる能力や協力しあえる社会的能力を備えていることを基本として，本学は次のような人を広く求めます。

- ・人間と自然を愛し，志を持って世界と地域への貢献を目指す人
- ・学問に情熱を持ち，自ら柔軟かつ論理的に考える人
- ・行動力に富み，新しい課題に意欲的に取り組める人
- ・広く世界に目を向け，国際舞台で活躍したいと思っている人

～ 各学部学科・課程のアドミッション・ポリシー ～

文学部

〈総合人間学科〉

本学科では，現代における人間のあり方や社会のあり方を，「人間」「社会」「地域」という三つの角度から，論理的に考えたり，実験によって分析したり，大学の外に出て調査や実習をしたりしながら学んでいきます。それによって，現代社会や現代に生きる人々が直面するさまざまな問題をどのように分析したらよいか，そしてそれに対処するにはどのようにしたらよいかを自分自身で考え，その考えに基づいて行動できる能力を育むことを目標としています。以上のような観点から，本学科は次のような人を求めています。

1. 人間や人間関係への関心と探求心を持ち，人間に関わる問題に実際に取り組んでいきたいと考えている人
2. 現代社会のかかえる諸問題や日本及び世界各地の社会や文化に関心を持ち，それらを自分で分析する力をつけたいと考えている人
3. 地域社会や地域文化に関心をもっていて，それらがかかえる問題に実際に取り組んでいきたいと考えている人

〈歴史学科〉

本学科の教育理念は，自らの生きる「現実」との緊張関係の中で「過去」の歴史を読み解き，混迷する現代社会にあって，常に「人間」や「社会」，そして「時代」の本質を根底から思考する能力をもった人材を育成することにあります。こうした観点から，本学科は次のような人を求めています。

1. 歴史を学ぶことを通じて，「人間」の本質と可能性を探究し，新しい時代と社会とを切り開いていこうとする意欲をもった人
2. 国際交流や国際協力等の実践的活動に関心を持ち，歴史という長期的視点から，異文化社会の本質を理解したいと考えている人
3. 遺跡発掘調査や史料解説といった高度の技能を身に付け，より高い専門性をもって，文化財行政や歴史教育に携りたいと考えている人

〈文学科〉

本学科は、言語及び文学をはじめとするさまざまな言語文化を研究し学ぶ学科です。あるいは、言語と文化を生み育ててきた人間の諸活動の考察を通して、人間の「生」のありようを研究する学科であるとも言えるでしょう。そのような視点から本学科では、日本語を含む多様な言語の習得を目指すとともに、鋭い感受性、柔軟な思考力、論理的な理解力をもち、私たちを取り巻くさまざまな事象を適切に分析し、明快に表現できる人材を育成していきたいと考えています。以上のような観点から、本学科は次のような学生を求めています。

1. 日本を含むいろいろな国の言語、文学、文化に強い関心を持ち、それらを学ぶことを通して人類の文化や現代社会に対する理解を深めたいと考えている人
2. 英語をはじめとする外国語の運用能力と異文化を正しく理解する能力を身に付け、国際的な舞台で活動したいと考えている人
3. 言語や文学に対する幅広い知識と的確な分析・表現能力を活かし教育・研究の仕事に従事したいと考えている人

〈コミュニケーション情報学科〉

本学科では、高度な実践的英語力と情報コミュニケーション能力・スキルを習得して、高度情報社会で求められている、実践で力を発揮する情報コミュニケーションのエキスパート兼リーダーを養成したいと考えています。一人一人の学生が、自ら問題を発見し、自分の頭で知恵をしぼり、言葉を紡ぎ、自主独立でありながらも他人を尊び、そして、互いに協力してアイデアを形にしていく教育を目指します。このような観点から、本学科では次のような人を求めます。

1. 理論だけでなく、自らの体験を通して、新聞・放送・広告といったマスメディア、インターネットに代表される情報技術のしくみと運用など、コミュニケーションと情報に関するさまざまな事象について考えたい人
2. オーラルコミュニケーションを中心に、英語によるディスカッションやディベート等に対応できる高いレベルの実践的英語運用能力を習得したい人

教育学部

〈小学校教員養成課程〉

小学校教員養成課程は、児童の人間形成にとって重要な小学校教育を担う教員の養成を目的としています。小学校教育に関わる教科専門の指導力及び生活指導や教育方法等の教職専門の理論と技術を修得し、地域的及び国際的な視野を持ち、豊かな人間性と高度の実践的指導力を備えた小学校教員の養成を目標としています。

以上のような人材養成の観点から、小学校教員養成課程では、次のような人を広く求めます。

1. 小学校教員を目指す強い意志と情熱を持ち、教育に関わる諸問題解決に真摯で意欲的な取り組みができる人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもに対する愛情と豊かな人間性を備えている人
4. 必要に応じたコミュニケーション能力や協調性を備えている人

5. 他者への思いやりを持ち、ボランティア活動等に強い関心を有する人

小学校教員養成課程では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもと教育に対する幅広い関心と情熱，論理的思考力を重視しています。

〈中学校教員養成課程〉

中学校教員養成課程は、生徒の人間形成にとって重要な中学校教育を担う教員の養成を目的としています。中学校教育に関わる各教科の専門的指導力及び生活指導や教育方法等の教職専門の理論と技術を修得し、地域的及び国際的な視野を持ち、豊かな人間性と高度の実践的指導力を備えた教員の養成を目標としています。

以上のような人材養成の観点から、中学校教員養成課程では、次のような人を広く求めます。

1. 中学校教員を目指す明確な意志と情熱を持ち、教育に関わる諸問題解決に真摯で意欲的な取り組みができる人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもに対する愛情と豊かな人間性を備えている人
4. 必要に応じたコミュニケーション能力や協調性を備えている人
5. 他者への思いやりを持ち、ボランティア活動等に強い関心を有する人

中学校教員養成課程では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもと教育に対する幅広い関心と情熱，論理的思考力を重視しています。

〈特別支援教育教員養成課程〉

特別支援教育教員養成課程は、障がいのある児童・生徒の発達の支援という専門的な役割を担う教員の養成を目的としています。特別支援教育に関わる専門科目及び生活指導や教育方法等の教職専門の理論と技術を修得し、地域的及び国際的な視野を持ち、豊かな人間性と高度の実践的指導力を備えた教員の養成を目標としています。

以上のような人材養成の観点から、特別支援教育教員養成課程では、次のような人を広く求めます。

1. 特別支援学校や小・中学校等において、特別な支援を必要とする子どもの教育を担う教員を目指す強い意志と情熱を持ち、特別支援教育への関心と意欲を有する人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 特別な支援を必要とする子どもに対する愛情と豊かな人間性を備えている人
4. 必要に応じたコミュニケーション能力や協調性を備えている人
5. 他者への思いやりを持ち、ボランティア活動等に強い関心を有する人

特別支援教育教員養成課程では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもと教育に対する幅広い関心と情熱，論理的思考力を重視しています。

〈養護教諭養成課程〉

養護教諭養成課程は、児童・生徒の心や体の健康支援という専門的な役割を担う教員の養成を目的としています。養護教育に関わる専門科目及び生活指導や教育方法等の教職専門の理論と技術を修得し、地域

的及び国際的な視野を持ち、豊かな人間性と高度の実践的指導力を備えた教員の養成を目標としています。

以上のような人材養成の観点から、養護教諭養成課程では、次のような人を広く求めます。

1. 養護教諭を目指す強い意志と情熱を持ち、子どもの心身の健康問題や養護教育への関心と意欲を有する人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもに対する愛情と豊かな人間性を備えている人
4. 必要に応じたコミュニケーション能力や協調性を備えている人
5. 他者への思いやりを持ち、ボランティア活動等に強い関心を有する人

養護教諭養成課程では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもと教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力を重視しています。

法学部

地方中核大学の法学部として情報化・国際化・高齢化などが進む21世紀において地域社会・国際社会に貢献できる個性ある学部づくりを目指す本学部は、4年一貫の少人数教育を重視するとともに、学生の主体的・積極的な学習を大切にするカリキュラムを提供しています。

このような観点から、本学部は、次のような能力・資質をもった人を求めています。

1. 法学・政治学・経済学を学ぶ上で必要となる中等教育についての幅広い基礎学力をもっている人
2. 他者・社会・公共への関心をもち、他人の異なった意見に謙虚に耳を傾ける人
3. 自分の頭で柔軟かつ論理的にものを考え、率直に議論・対話できる人
4. 公正・公平を追求する心、地域的および国際的な感覚をもっている人
5. 社会や公共、とりわけ自らが生まれ育ち又は生活する地域社会における諸問題に対して、広範な知見の収集、他者との論議や対話を通じて解決策の提示を行う意欲のある人

法学部では幅広い基礎学力に関して、以下のように考えています。

法学部の教育目的は「社会に生起する具体的問題を解決しうる基礎的能力を育成する」ことにあります。現代社会は多様で複雑であり、そこに生起する問題もまた多様で複雑です。入学後そのような諸問題に対する関心を有し深めてゆくには、高校段階で受験科目かどうかにかかわらず、文系科目全般をはじめ理系科目や実技系科目などにも興味を有していることが望まれます。

理学部

理学部が目指すもの

理学部は次のような人材の育成を目指しています。

1. 自然科学に関して広くバランスのとれた知識や思考法および実験・観察の技能を身につけた有能な人材
2. 国際社会における新しいさまざまな課題に積極的に立ち向かうことのできる人材
3. 理学のスペシャリストをめざし、学修意欲の高い人材

理学部が求める人物像

理学部では数学と理科の各分野について幅広い興味と理解を有し、自然科学の諸課題に対し意欲的にチャレンジでき、多角的な視点から忍耐強く真理の探究ができる次のような人を求めています。

1. 物事の本質を見極めたいという強い意志を持った人
2. 論理的思考ができる人
3. 豊かな感性と洞察力を有する人
4. 野外調査や長時間に及ぶ実験等に対し、忍耐強く取り組める人
5. 広い視野をもち、応用力、実践力のある人
6. わが国の理学研究の発展に貢献したいという意志をもった人
7. 複数の学問にまたがる学問領域にも失敗を恐れず果敢に挑戦できる人
8. 国際的に活躍する意欲のある人

理学部への入学に際して求められる資質

理学部では、数学と理科に関して、以下の内容を入学時点で習得しておくことを希望します。

数学

数学 I, 数学 II, 数学 III, 数学 A, 数学 B (「数列」および「ベクトル」) について、個々の項目の内容をよく理解し、知識と技能を十分身につけておくこと。項目間のつながりを意識し、数学的思考方法を習得しておくこと。また、数学のみならず理科においても、数学的に考察して処理する能力を身につけておくこと。

理科

物理, 化学, 生物, 地学から2科目以上を習得しておくこと。

事物や自然現象についての観察や実験などを行い、自然や科学に対する関心を高め、探究する能力と態度を身につけておくこと。基本的な概念や原理・法則を理解して、科学的な自然観を養っておくこと。

医学部

〈医学科〉

医学部医学科では、「豊かな人間性と高い倫理観を持ち、医学およびその関連領域における社会的な使命を追求、達成しうる人物を育てるために、科学的で独創性に富む思考力を涵養すると共に、医師として必要な基本的知識、技量を修得させ、生涯にわたって自己研鑽を積むことのできる人材教育を実施すること」を教育目標としています。このような教育目標を達成するために、医学部医学科では、次のような人を求めています。

1. 病める人たちやその家族の気持ちを理解できる豊かな人間性を持つ人
2. チーム医療の中心的役割を果たすための優れた協調性と高い倫理観を持つ人
3. 地域医療に関心を持ち、地域住民の健康増進に貢献する意欲を持つ人
4. 科学的探究心が旺盛で、国際的視野で医科学研究を展開する意欲に溢れる人
5. 社会に対する幅広い視野を有し、地域や国際社会における保健医療や福祉に深い関心を持つ人
6. 日々進歩する医学や医療の最新知識を吸収できる基礎学力を持ち、生涯にわたって自己学習を継続

できる人

〈保健学科〉

保健学（看護学，放射線技術科学，検査技術科学）の発展を担い，広く社会に貢献できる資質の高い医療者・研究者・教育者を育成するために，保健学科では次のような人を求めています。

1. 看護職（看護師，保健師，助産師）並びに診療放射線技師，臨床検査技師という職業に魅力を感じ，それらの職業に携わる熱意のある人
2. 人間に対する尊厳の念を持ち人間愛に満ちた協調性豊かな人で，多様な価値観を受け入れる寛容さを持ち，患者や家族の気持ちや考えを理解でき，倫理観とマナーを育ていける人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解した上で，国語，外国語とともに2科目以上の理科（生物，化学，物理）において優れた学力を有する人
4. 高等学校までに自らの目標に基づいて取り組んだ経験やクラブ活動あるいは生徒会活動，ボランティア活動等の経験を有し，様々な社会環境を受け入れることができる豊かな人間性を持った人
5. 専門分野の知識や技術に興味・関心を持って学び，実験や臨地実習にも真摯な態度で自らの課題を設定して問題解決し，新しい分野にも積極的に取り組んでいくフロンティア精神を持った人
6. チーム医療の一員としてお互いの仕事を尊重しつつ協同的に働き，専門分野における役割・機能の責務を果たし，指導性を育ていける人
7. 科学的探求心と積極的学習意欲を備え，学部卒業後は専門職業人や教育者・研究者としての能力を高め，指導的立場に立って社会貢献しようという意欲のある人
8. 専門分野において地域貢献するとともに，国際的な広い視野で物事を考え，活躍する意欲のある人

薬学部

薬学部の理念・目標に沿った教育を行い，将来の薬学を担う人材を育成するため，薬学部では次のような人を求めています。

〈薬学科〉

1. “薬剤師”という職業に魅力を感じ，自らその仕事に携わりたいという希望や意欲を有する人
2. 薬剤師として患者様の気持ちや考えを理解できるように人間愛や倫理観を育ていける人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し，その上で，化学，物理，生物の一つあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人
4. 情報収集，情報発信，コミュニケーションの手段としての情報科学や外国語能力の向上のための努力を持続できる人
5. 医療人としてのマナーや協調性を育ていける人
6. 高等学校までにクラブ活動，生徒会活動およびボランティア活動など様々な活動に参加したり，あるいは自らの目標や考えの基に何かに取り組んだり，趣味を楽しんだりした経験を有する人
7. 学部卒業後は大学院に進学し，臨床薬学の研究者など薬学の様々な領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという意欲を有する人

〈創薬・生命薬科学科〉

1. “研究”や“開発”に魅力を感じ、自らそのような仕事に携わりたいという希望や意欲を有する人
2. 困難に遭遇してもそれを克服する精神力と体力を育ていける人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で、化学、物理、生物の一つあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人
4. 情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての情報科学や外国語能力の向上のための努力を持続できる人
5. 研究者、開発担当者としての倫理観を育ていける人
6. 高等学校までにクラブ活動、生徒会活動およびボランティア活動など様々な活動に参加したり、あるいは自らの目標や考えの基に何かに取り組んだり、趣味を楽しんだりした経験を有する人
7. 学部卒業後は大学院に進学し、創薬や生命薬科学を通して社会に貢献しようという意欲を有している人

工学部

工学部は、人間社会と地球環境との共生を目指す工学を創成することで、社会の持続的な発展を技術的に支え、専門技術の研究成果や社会と科学技術との係りについて幅広い知識と深い理解を持った、積極的に人間性豊かな人材を養成することを教育の理念とし、次のような人を求めます。

1. 明確な目標を持って自ら学び、自分の能力向上を図る意欲を持ち、工学を学習するのに必要な基礎学力と、グループ内で自分の役割を果たせる社会性やコミュニケーションの基本的な能力を備えている人
2. 人類の幸福・福祉や自然との共生に関心を持ち、そこでの問題解決へ工学を応用する意欲を持っている人
3. 柔軟で幅広い知識とその展開能力を備え、国際的に活躍できる技術者・研究者となる意欲を持っている人
4. 物質の創製、設計、製造、およびシステムの構築など、人工物の発展・創製に意欲を持っている人

〈物質生命化学科〉

物質生命化学科は、物質化学と生命化学を融合させた幅広い知識と高い問題解決能力を持ち、同時に人間としての倫理観を持ち、21世紀の社会における環境、資源、エネルギーなどの課題を化学的立場から解決できる技術者・研究者の養成を目標にしています。以上のような観点から、本学科は次のような人を求めます。

1. 化学に関する“研究”や“開発”に魅力を感じ、自らがそれらに関連する仕事に携わりたいという希望や意欲を持った人
2. 困難に遭遇してもそれを解決するための精神力、体力を持った人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で、「化学」において優れた理解力を有する人
4. 情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての情報科学や外国語能力の向上の努力を続

けることが可能で、国際的に活躍できる技術者・研究者となる意欲を持っている人

5. 高等学校までにクラブ活動や生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に参加した経験を有する人

6. 人としての倫理観を持ち、研究者、開発担当として社会に貢献しようという意欲を持った人

〈マテリアル工学科〉

マテリアル工学は、材料（マテリアル）を原子レベルから理解して新しい材料やリサイクルを含む先進的な製造技術を開発する工学です。材料はすべての産業の基盤です。マテリアル工学科では、新材料の開発によって、人間社会と自然環境が調和しながら発展していくことのできる産業のしくみを、基盤から築いていきたいと考えています。そのために次のような人材を求めます。

1. マテリアルに科学的興味を持っていて、マテリアル工学を通じて自然環境と調和した安全安心な社会を構築することに意欲を持っている人
2. マテリアルの構造や性質、製造技術に関する専門的な知識を身に付けて、新材料の開発に携わる技術者として活躍したい人
3. 幅広い教養を持ち、国際的に活躍できるマテリアル工学技術者となることを目指している人
4. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において優れた理解力と応用力を有する人
5. 自ら課題を発見し、計画を立てて学習する意欲のある人

〈機械システム工学科〉

機械システム工学科は、もの作りの基幹技術である機械工学を幅広い問題の解決に活かせる技術者、研究者の育成を目指して、次のような人を求めています。

1. 人間の幸福、人間と環境の融和に対する問題意識を持ち、そこにある課題ともの作りの係りについて強い関心を持つ人
2. 国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身に付け、リーダーシップと行動力を発揮する技術者となることを目指している人
3. 自ら課題を発見し、計画を立てて学習し、問題解決を目指すことが出来る人
4. 機械工学の専門知識だけでなく幅広い教養を身に付け、新時代のもの作りに創造的に係る技術者になる意欲を持つ人
5. 機械システムの開発や機械技術の応用・活用に興味があり、独創的な発想を以て技術革新に貢献しようとする人
6. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人

〈社会環境工学科〉

社会環境工学科では、自然環境や地域社会との共生を図りながら、道路、橋、河川、空港、港湾などの社会基盤を設計・建設・保全・利活用する分野、並びに安全・安心で魅力的な都市や地域を計画・デザインする分野で幅広く活躍することができる人材の育成を目指します。

この目標から、本学科は次のような人を求めます。

1. 環境と共生を図る社会基盤づくりや、安全で魅力的な街をつくる地域防災に興味を持ち、技術者として倫理観を育てられる人
2. まちづくりやものづくりなどによって地域社会の発展に貢献する意欲がある人
3. 好奇心、探究心、向学心を持ってものごとに接し、様々な人と協働して課題に取り組むための協調性を育てられる人
4. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、数学、物理、化学、あるいは情報処理に関する知識を柔軟に応用し、独創的な思考力を持って自ら考え、行動できる人
5. 情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての情報科学や外国語能力の向上のための努力を持続できる人

〈建築学科〉

建築は、人間生活の全てに係るものです。したがって理系と文系の領域を合わせもつ建築という学問分野を統合的に把握する能力とバランス感覚を持ち、快適性、安全性、利便性、環境調和性、芸術性などを総合的に考慮しながら、魅力的で持続可能な建築や都市を創造できる人材を養成することを目標に、本学科は次のような人を求めます。

1. 建築や都市という形のあるものを創り出すこと、それを実現するための技術に対する興味と意欲のある人
2. 人間生活の場である建築や都市環境について深い興味を持ち、その問題を解決するために幅広い知識と技術を修得しようとする意欲のある人
3. 歴史や語学、音楽などを含めた高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、数学、理科、英語については応用力がある人
4. 建築の知識と技術を修得することによって、将来は人間生活と社会の向上のために尽力しようとする意欲のある人

〈情報電気電子工学科〉

情報電気電子工学科は、情報電気電子分野に関する深い専門知識を備え、それらの各領域相互の関連性ならびに人間や環境との係りを総合的に理解して、その専門技術を人類の福祉に供することのできる豊かな創造力を備えた技術者・研究者の養成を目的とした学科です。

以上のような観点から、本学科は次のような人を求めます。

1. 情報・電気・電子分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学習・研究意欲を有している人
2. 工学的な課題解決能力を身に付け、それによって社会に貢献しようと考えている人
3. 豊かな好奇心と創造性を持って、高度情報化社会をリードする意欲を有している人

〈数理工学科〉

数理工学科は、数学と工学との相互の関連性を深く総合的に理解し、それらの専門知識の融合を図り、社会に貢献できる技術者・教育者・研究者を育成することを目的としています。

以上の観点から、本学科では次のような人を求めます。

1. 科学技術に関心を持ち、積極的かつ自発的な学習意欲を有する人

2. 現代社会に現れる様々な問題に対して、数学的方法による問題解決能力を身に付け、それにより社会に貢献しようと考えている人
3. 数学が好きで、その実社会への応用に興味を有する人
4. 高等学校で習う数学の内容を十分に理解し身に付けている人